

日比 NGO ネットワーク
2013 年度事業報告
(2013 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日)

日比 NGO ネットワーク (JPN) は 2013 年度、設立から 8 年度目を迎え、会則を改訂し、新たに会員規程を設け (2013 年 4 月 1 日付)、基盤づくりができた。さらに、甚大な被害をもたらした台風 30 号 (フィリピン名 : ヨランダ) の被災者支援活動を、フィリピンのカウンターパート (Philippines-Japan NGO Partnership (PJP)) と連携して、ただちに開始し、団体、個人あわせて計 143 件の寄付 (3,175,753 円) を得ることができ、3 回に分けて (ただし、JPN の事務管理費を除く) 支援を行った。

2013 年度の会員数は次の通り。正会員 17 団体、準会員 (団体) 1 団体、準会員 (個人) 3 人、賛助会員 (個人) 1 人。(会員団体リスト参照)

(1) 正会員間の情報交換、経験共有等の推進

- ① 学習会 : 正会員同士が学ぶ相互学習会として次の学習会を実施した。
「ミンダナオ、イスラム教徒ミンダナオ自治地区 (ARMM) における『ミンダナオ子ども図書館』の活動—平和と子どもの明るい未来のために」
(13 年 11 月 18 日 (月) 16 : 00-18 : 30 講師 : 松居友氏)
- ② 被災地帰国報告会 : 台風 30 号 (フィリピン名 : ヨランダ、アジア名 : ハイエン) の被災地の東サマル島を事務局が訪問し、被災地の状況や今後の活動などについて報告会を実施した。
「忘れられた被災地 ～サマル島～」
(13 年 12 月 7 日 (土) 14 : 30-16 : 00 報告者 : 西島恵 会場 : JICA 地球ひろば 6 階会議室)
- ③ 正会員間の情報交換 : JPN 会合を 2 回、開催するとともに、JPN ウェブサイトやメーリングリストを活用して、会員団体の活動やイベントなどの情報交換を行った。
2013 年 4 月 10 日 (水) 16 時 00 分～18 時 00 分 第 1 回正会員会合
2014 年 1 月 15 日 (木) 15 時 30 分～17 時 30 分 会員の集い

(2) Philippines-Japan NGO Partnership (PJP) およびその正会員団体との情報交換、人的交流、協働事業の推進

Philippines-Japan NGO Partnership (PJP:19 団体加盟) との連絡調整、情報交換を継続的に行った。台風 30 号被災者支援活動では、PJP 会員と連携を取り、直ちに、支援を開始することができた。

また、2012 年度に「日比 NGO 協働基金」に募集した事業のうち、IBON Foundation, Inc. と (特活) 金光教平和活動センター共催の「カラガ地方における災害リスク削

減に向けた先住民族の教育」事業を JPN と PJP が助成対象事業として決定した。資金ができ次第、助成手続きを行うはずであったが、Peace and Equity Foundation から直接、IBON Foundation, Inc. に資金提供することとなり、日比 NGO 協働基金からの支援は必要がなくなった（2014/4/6 Oman Jiao 氏より連絡あり）。

(3) 国内外の関係機関等への提言活動

平成 25 年度（2013 年度）NGO・外務省定期協議会「第 1 回連携推進委員会」（2013 年 7 月 16 日）に参加し、2012 年度に実施した「草の根・人間の安全保障無償資金協力（GGP）」のフォローアップ調査の結果について報告した。また、伊藤運営委員代表と事務局担当の西島がそれぞれフィリピン訪問時に、PJP 会員とともに在フィリピン日本大使館の担当官と会合を持ち（2013 年 11 月 11 日、2014 年 3 月 10 日）、「日比 NGO 協働基金」や災害支援活動などについて、在フィリピン日本大使館との情報共有と対話を行い、NGO との連携の可能性をはかった。

(4) フィリピン社会とその人々、およびフィリピンに関わる日本の NGO の協力活動等についての国内での理解促進

JPN ウェブサイト内にある「JPN ニュース」にて JPN 会員団体のイベント情報や台風 30 号についての情報や被災者支援活動を掲載した。2013 年 12 月、JPN の FACEBOOK を立ち上げ、台風支援活動の情報やチャリティランの広報活動に活用した。さらに、2013 年度は、フィリピン情報や、フィリピンに関わる日本の NGO に関して、1~2 件/月程度、一般や学生から問合せがあるようになった。とくに、台風発生時は、テレビ、新聞などメディアから 33 件の問合せがあった。

(5) 資金調達活動

運営委員や事務局が、在日フィリピン商工会議所の会合や総会に積極的に参加し、JPN の活動を紹介した。そして、在日フィリピン商工会議所の複数の会員企業を訪問して、JPN の役割について理解を求め、JPN への支援・協力の可能性についても話し合いを行った（その後、具体的な結果は出ていない）。

(6) 特別共同企画

① 大型台風 30 号（ヨランダ）被災者支援

2013 年 11 月 8 日発生した台風 30 号（フィリピン名：ヨランダ、アジア名：ハイエン）は、フィリピン中部（ビサヤ地域）を中心に、レイテ島、サマール島、セブ島北部等の計 44 州 648 の行政区を襲い、死者 6,201 人、負傷者 28,626 人、行方不明者 1,785 人、総被災者数は 16,078,181 人（3,424,593 世帯）、家屋被害総数は 1,140,332 軒にのぼる大惨事となった（2014 年 1 月 29 日現在）。JPN 運営委員会の決定に基づき、事務局として募金活動を行い、一方、フィリピン側カウンターパート「日比 NGO パートナースhip（PJP）」と連絡を取り、被災地で救援活動を行う PJP 会員「PhilDHARRA」（フィリピン農村人材育成 NGO の連合体）を通じて、被害の大き

い東サマール州での食糧、台所用品、波板、板などの救援物資配布活動を支援した（東サマール州での支援実施団体は PhilDHRRA のメンバー団体「西サマール開発財団（WESADEF）」）。

一方、本台風の発生後数週間にわたり、事務局は NHK や朝日新聞、毎日新聞等の多くのマスコミ関係者からの問い合わせを受け（そのうち 1 件は NHK 首都圏ニュース記者より取材を受け放映される）、現地情報の提供サービスを行った。

■総募金額（2013 年 3 月 31 日現在） 3,175,753 円

JPN 会員団体からの寄付、JPN 会員団体から紹介があったという団体や個人、インターネットなどで見たという団体や個人などから、計 142 件の寄付があった。

■送金実績と活動内容

● PhilDHRRA への送金実績

2013 年 11 月 20 日、600,000 円（USD 5,947.67）（緊急支援）

2013 年 12 月 12 日、600,000 円（USD 5,787.60）（緊急支援）

2014 年 3 月 27 日、1,100,000 円（USD10,644.48）（復興支援）

● 緊急支援の活動内容：

緊急配布の配布活動の 1 回目は、2013 年 12 月 18 日、東サマール州ギナブندان行政区のサンタ・マルガリータとマビニの 2 バランガイ（フィリピンの最少行政単位）において、計 221 世帯に食料や台所用品などを配布した。

2 回目は 2013 年 12 月 29 日、同じく東サマール州のラワン行政区、スーラット行政区、ギアン行政区の計 201 世帯に食料や住宅修復のための物資を配布した。（詳細：http://jphilnet.org/news/20140509_327.php）

● 復興支援の活動内容（2014 年 3 月 27 日送金分の活動内容）：

2014 年 3 月末に第 3 次送金が行われたが、その用途は、被災者の復興を目的としたものであり、活動内容は、被災者の生計手段としての耕作用水牛 8 頭の購入に使われ、水牛は被災者たちが共同で管理することになっている。

（詳細：http://jphilnet.org/news/20140530_328.php）

- ② **日比フレンドシップ・ラン&ウォーク**：2014 年 2 月 2 日（日）に実施を計画し、参加者を募ったが、2 つ必要な許可書のうち、ひとつが取得できておらず、中止せざるを得なかった。中止に伴い、事前申し込み者（73 人）への対応を行った。
- ③ JPN のカレンダーの作成と販売：9 月頃から計画案を練ったが、担当者の出張等により、時間の制約があり、作成は不可能であった。また、予算がなかったため、作成部数が限られてしまい、昨今は紙のカレンダーの人気は低く、作成を見合わせた。
- ④ グローバル・フェスタ・ジャパン 2013 への参加：参加資格として法人格が必要であったため、参加するのを見送った。

以上

会員団体リスト

正会員団体（17 団体）

（特活）ACTION

（特活）アクセスー共生社会をめざす地球市民の会

（特活）アジア・コミュニティ・センター21

（公財）アジア保健研修所

（特活）イカオ・アコ

（公財）オイスカ

（特活）金光教平和活動センター

（特活）ソルト・パヤタス

（特活）日本ヌエバエシハ・ファウンデーション

（公財）プラン・ジャパン

（特活）ビラーンの医療と自立を支える会

（特活）フィリピン日系人リーガルサポートセンター

（特活）フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

（特活）ヘルピングハンズアンドハーツジャパン

（特活）2050

LOOB Japan

（特活）WE21 ジャパン

準会員団体（1 団体）

（特活）国境なき子どもたち